

北海道創生総合戦略の施策コード表

戦略 施策コード	基本戦略 柱	基本戦略 施策区分	基本戦略 個別施策
A1111	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	① 未婚化・晩婚化への対応	出会いの機会の提供や婚活を支援する官民連携の組織「結婚支援協議会」を設置し、地域の結婚支援など様々な取組を進めるほか、結婚に関する相談や婚活者向け講座など結婚を支援する「結婚サポートセンター」を設置する。
A1112	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	① 未婚化・晩婚化への対応	「結婚支援」に特化したポータルサイトを開設し、交流の場やセミナーなどの情報を提供し、未婚者の結婚意識を高める。
A1113	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	① 未婚化・晩婚化への対応	結婚を望む方々を支援する婚活セミナーを開催するとともに、高校生や社会人を対象に結婚や出産、家庭の意義を伝える次世代教育のための出前講座を各地域で開催し、結婚意識の醸成を図る。
A1121	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	① 未婚化・晩婚化への対応	非正規雇用の方々のスキルアップや「ジョブカフェ北海道(北海道若年者就職支援センター)」を通じた就業支援などにより、若者の雇用や生活の安定化を図る。
A1131	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	① 未婚化・晩婚化への対応	子どもを持つことを希望しながら子どもに恵まれない方々の心の悩みや専門的な相談に対応するため、相談体制の充実や各種支援サービスの情報を発信する。
A1132	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	① 未婚化・晩婚化への対応	高額な医療費がかかる特定不妊治療への経済的支援を行う。
A1211	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	② 地域特性に応じた子育て支援の充実	保育所、認定こども園等の計画的な整備を進めるとともに、小規模保育や家庭的保育など多様な保育サービスの充実を図る。
A1212	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	② 地域特性に応じた子育て支援の充実	子どもの医療費の給付や奨学金などによる教育費の支援、子育てに配慮した道営住宅の提供などを行う。
A1213	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	② 地域特性に応じた子育て支援の充実	様々な働き方や生活形態に応じた保育サービスが受けられるよう、地域における延長保育、病児・病後時保育や預かり保育、地域型保育など多様な子育て支援サービスの提供体制の整備を支援するとともに、利用者に対する情報提供を行う。
A1221	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	② 地域特性に応じた子育て支援の充実	子育てをサポートする組織を設置し、地域の特性に合わせた少子化克服体制を推進する。
A1222	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	② 地域特性に応じた子育て支援の充実	子育てに関する相談対応等を行う地域子育て支援拠点の計画的な整備を進める。
A1223	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	② 地域特性に応じた子育て支援の充実	放課後児童クラブや放課後子供教室の整備を進めるとともに、これらの連携した取組を推進する。
A1224	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	② 地域特性に応じた子育て支援の充実	男性の育児への積極的な参加を促す気運の醸成や男性の育児参加に対する職場の理解を促進する。
A1225	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	② 地域特性に応じた子育て支援の充実	「ベビー・ファースト」をキーワードに、「子ども」「妊婦」を優先し、守っていくとする運動を全道で展開する。
A1226	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	② 地域特性に応じた子育て支援の充実	子育てを応援する団体等の表彰制度などを通じて、地域全体で子育てを応援する気運を醸成する。
A1227	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	② 地域特性に応じた子育て支援の充実	地域のボランティア団体などによる子育て支援活動を社会的に評価し、意欲向上につながる支援策を講じることにより、子育てしやすい環境づくりを促進する。
A1228	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	② 地域特性に応じた子育て支援の充実	ひとり親家庭等の自立に向けて、職業訓練、起業に対する支援や就業情報の提供などの支援を行うとともに、保育所の優先入所や公営住宅の優先入居などを促進する。
A1231	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	② 地域特性に応じた子育て支援の充実	周産期母子医療センターの機能確保、助産師外来の開設、産前からのサポートや産後ケア体制の充実、小児救急医療体制の充実など、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに向けた取組を推進する。
A1311	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	③ 仕事と子育てを両立できる職場環境づくり	企業や団体との間で、「少子化克服に全力を注ぐ」旨の協定を締結する運動を展開する。
A1312	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	③ 仕事と子育てを両立できる職場環境づくり	女性の能力発揮、職域拡大や子育てなど、仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組んでいる企業を、認定・表彰により応援する。
A1313	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	③ 仕事と子育てを両立できる職場環境づくり	地域限定正社員や短時間正社員など多様な正社員制度の導入に意欲のある企業を支援し、非正規労働者の正社員転換等を促進する。
A1314	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	③ 仕事と子育てを両立できる職場環境づくり	ITを活用した場所や時間にとらわれないテレワークなど、多様な働き方の普及を進める。
A1321	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	③ 仕事と子育てを両立できる職場環境づくり	男性職員の積極的な育児参加の推進や子育て中の職員の弾力的な勤務形態の活用促進などについて、管理職員をはじめとする職員の意識改革や働き方の見直しを進める。
A1322	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	③ 仕事と子育てを両立できる職場環境づくり	女性職員の相談窓口の設置、子どもを持つ女性職員が先輩職員等に相談できるメンター制度の創設、子育てと仕事が両立できる環境づくりなど、子育て職員の様々なニーズへの総合的な対応を行う。
A1323	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	③ 仕事と子育てを両立できる職場環境づくり	出産・育児・子育ての各ステージにおける仕事と生活のバランスに関する要望について、上司や人事担当部局が共有できる仕組みを導入し、女性職員の積極的な登用や若手職員の早期育成を図る。
A1411	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	④ 子どもの安全・安心の確保	貧困の状況にある子どもが健やかに成長できる環境の整備や教育の機会均等を図るため、教育支援、生活支援、親への就労支援、経済的支援等、子どもの貧困対策を総合的に推進する。
A1412	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	④ 子どもの安全・安心の確保	児童養護施設等で暮らす子どもへの進学や就職の支援、退所後のアフターケアの充実を図る。

北海道創生総合戦略の施策コード表

戦略 施策コード	基本戦略 柱	基本戦略 施策区分	基本戦略 個別施策
A1413	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	④ 子どもの安全・安心の確保	家庭での適切な養育を受けられない子どもが、安定した人間関係の下で安心して養育されるよう、小規模グループケアや地域小規模児童養護施設など施設の小規模化・地域分散化、里親制度やファミリーホームの活用を図る。
A1421	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	④ 子どもの安全・安心の確保	いじめや体罰など学校等で生じる様々な問題について、子どもや保護者から直接相談を受けて問題の解決につなげる「子ども相談支援センター」を設置する。
A1422	1 子どもを生み育てたいという希望を叶える	④ 子どもの安全・安心の確保	児童虐待の未然防止体制を一層強化するため、関係機関との連携による子どもの見守り機能を強化する「子どもの安全・安心ネットワーク」を構築する。
A2111	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	① 協働によるまちづくりとコミュニティの再構築	地域の魅力あるまちづくりの取組を促進するため、まちづくり活動に関する情報提供や相談対応、関係機関との調整など、まちづくりに取り組む団体の様々なニーズに応える「まちづくりコンシェルジュ」の構築に向けた取組を進める。
A2121	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	① 協働によるまちづくりとコミュニティの再構築	市町村やNPO、団体・企業など多様な主体と連携し、一人暮らしの高齢者の方々などを対象とする買い物支援や安否確認のモデルづくりや、日常生活に必要な生活交通の確保など、地域で安心して暮らしていくために必要となる生活支援に関する取組を進める。
A2122	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	① 協働によるまちづくりとコミュニティの再構築	まちなか居住の促進やまちに必要な機能の集約を行うとともに、街並み景観の向上、低炭素化やエネルギーの地産地消、資源の域内循環などの取組を連携させたまちづくりを進める。
A2123	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	① 協働によるまちづくりとコミュニティの再構築	夕張市が推進する「コンパクトシティ構想」を全道のモデルとなるよう後押しし、その成果などを活用して、コンパクトなまちづくりに向けた各地域の取組を促進する。
A2124	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	① 協働によるまちづくりとコミュニティの再構築	集落における日常的な生活機能やコミュニティ機能を維持・確保するための取組へのサポートなど、総合的な集落対策を展開し、集落到住む方々が安心して心豊かに暮らすことができる地域づくりを進める。
A2131	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	① 協働によるまちづくりとコミュニティの再構築	住み慣れた地域で安全・安心で快適な暮らしができるよう、IT活用とそのために必要な情報通信基盤の整備を促進する。
A2211	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	② 安心を支える医療・福祉サービスの確保	長期的な視点での高齢者人口の将来推移や都市部と地方の医療需給を見据え、持続可能な医療提供体制の検討を進める。
A2212	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	② 安心を支える医療・福祉サービスの確保	地域における出生数や小児人口の回復に向け、母子保健サービスや周産期医療、小児医療等の提供体制の整備を進める。
A2213	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	② 安心を支える医療・福祉サービスの確保	ドクターカーの導入やメディカルウィングの実用化、救急救命センターの充実など、救急医療体制の整備を推進する。
A2221	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	② 安心を支える医療・福祉サービスの確保	道内三育大学や医師会との連携による医師確保対策や周産期医療体制の整備、医師派遣の充実など、地域医療の確保に向けた取組を推進する。
A2222	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	② 安心を支える医療・福祉サービスの確保	子どもの職業体験を通じた医療人材育成の取組や結婚・出産などで退職した未就業看護師の再就職支援、薬剤師・栄養士などの医療スタッフの確保対策を推進する。
A2223	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	② 安心を支える医療・福祉サービスの確保	育大学の地域枠の活用や地域医療を支える公的医療機関等への医師派遣の強化、看護師をはじめとする医療従事者の確保に取り組む。
A2231	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	② 安心を支える医療・福祉サービスの確保	地域包括ケアシステムの構築や認知症対策の一層の推進など高齢者支援施策の充実に取り組む。
A2232	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	② 安心を支える医療・福祉サービスの確保	「孤独死ゼロ社会」の実現を目指すため、地域それぞれの特性や社会環境を踏まえ、在宅療養を支える仕組みづくりを推進する。
A2233	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	② 安心を支える医療・福祉サービスの確保	特別養護老人ホームの計画的な整備や地域密着型サービスの充実に向けた取組を加速する。
A2234	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	② 安心を支える医療・福祉サービスの確保	介護人材を安定的に確保するため、関係機関と連携し、介護職に対する理解促進、多様な人材の参入促進、職員の資質向上、介護事業所の労働環境・処遇改善支援等の取組を総合的に推進する。
A2235	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	② 安心を支える医療・福祉サービスの確保	在宅で生活する高齢者や障がいのある方が歯科診療を受けやすい体制を充実するため、在宅歯科医療連携室の整備を進める。
A2241	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	② 安心を支える医療・福祉サービスの確保	高齢者や障がい者、子どもなどの地域住民が一緒に利用し、必要な福祉サービスを受けられ、コミュニティ活動の拠点となる「共生型地域福祉ターミナル」の設置など、多世代交流・多機能の生活サービス支援を担う「小さな拠点」づくりを進める。
A2311	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	③ 地域における交通ネットワークや買い物の利便性の確保	地域住民の交通手段として必要不可欠な鉄道やバス、離島航路・航空路などを維持・確保するため、国や市町村との役割分担のもと、必要な支援措置を講ずる。
A2312	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	③ 地域における交通ネットワークや買い物の利便性の確保	集落の維持・活性化に資するコミュニティバス、デマンドバスなど地域の実情に応じた地域交通の維持・確保のための取組を促進する。
A2313	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	③ 地域における交通ネットワークや買い物の利便性の確保	地域間の交流を促進するため、高規格幹線道路網をはじめとする広域交通ネットワークの充実を図るとともに、道路施設の適切な維持管理や冬期間の除排雪などの取組を推進する。
A2321	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	③ 地域における交通ネットワークや買い物の利便性の確保	人口減少社会の更なる進行を見据え、地域商業の実態に応じた商店街の魅力づくりや賑わいの再生に向けた自主的な取組を促進する。
A2331	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	③ 地域における交通ネットワークや買い物の利便性の確保	中山間地域や過疎地域に住む方々が日々の生活を不安なく送ることができるよう、市町村や企業、NPOとの連携のもと、買い物や通院、見守りを支援する仕組みづくりを進める。
A2332	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	③ 地域における交通ネットワークや買い物の利便性の確保	民間事業者との連携により、宅配や移動販売、買い物送迎バスの運行といったサービスの提供を促進する。

北海道創生総合戦略の施策コード表

戦略 施策コード	基本戦略 柱	基本戦略 施策区分	基本戦略 個別施策
A2411	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	④ 地域や未来を担う人づくり	「総合教育会議」のもと、北海道の地域特性を踏まえた教育環境づくりの充実に取り組むほか、地域性を活かした特色ある学校づくりを進める。
A2412	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	④ 地域や未来を担う人づくり	教育におけるICTの一層の活用を進め、授業や学校経営の改善に向けた取組を加速する。
A2413	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	④ 地域や未来を担う人づくり	全国平均以上の学力・体力を目指し、学校・家庭・地域が一体となって授業改善と望ましい生活習慣の定着に取り組み、本道の子どもの学力・体力の向上を図る。
A2414	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	④ 地域や未来を担う人づくり	子どもたちが生まれ育ったふるさとのすばらしさを理解し、ふるさとへの愛着や誇りを育む教育を進める。
A2415	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	④ 地域や未来を担う人づくり	他者と協働しながら創造的に生きていくために必要な資質・能力の育成を目指し、主体的、協働的な学び(アクティブ・ラーニング)を取り入れた授業を展開する。
A2416	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	④ 地域や未来を担う人づくり	障がいのある幼児や児童生徒が能力や可能性を伸ばし、自立や社会参加が図られるよう、できる限り身近な地域において一人ひとりの教育的ニーズに応じた専門性の高い教育を受けることができる環境を整備する。
A2417	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	④ 地域や未来を担う人づくり	幼稚園、高等学校、専修学校など道内私立学校の運営等に対する支援を行う。
A2421	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	④ 地域や未来を担う人づくり	道民・事業者等からの協力を得ながら「グローバル人材育成基金」を造成し、海外にチャレンジする高い志を持つ若者の留学支援や、文化・芸術、スポーツ、科学などの分野において、世界で活躍できる人材育成に関する取組への助成を行い、若者が経済的格差にとらわれることなく世界に羽ばたける機会の拡大を図る。
A2422	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	④ 地域や未来を担う人づくり	道内の高校生がインターネット等を活用し、海外の高校生等と意見交換を行う場「U-18未来フォーラム」を複数のモデル校で実施する。
A2423	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	④ 地域や未来を担う人づくり	国や大学・研究機関、企業との連携のもと、独創的なアイデアを生み出す「イノベーション人材」を発掘・育成する仕組みを構築する。
A2424	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	④ 地域や未来を担う人づくり	外国人留学生をはじめ、アジアを中心とした海外の優秀な人材を有効に活用し、北海道全体の発展につなげるため、関係機関・団体等との連携を強化しながら、外国人の受入拡大に向けた環境整備や海外とのネットワークを形成する。
A2425	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	④ 地域や未来を担う人づくり	様々なニーズに応え、学習の成果を人づくりや地域づくりに活かすための機会を提供するなど、生涯学習の充実に取り組む。
A2511	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	⑤ 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保	「北海道強靱化計画」に基づき、多数の方が利用する建築物や道路、空港、港湾、上下水道施設など重要インフラの耐災害性の強化に加え、各種災害に対応した警戒避難体制の整備や行政・企業における業務継続体制の強化など、ハードとソフトが一体となった事前防災・減災対策を計画的に進める。
A2512	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	⑤ 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保	市町村や関係機関との連携を強化し、土砂災害警戒区域の指定や津波浸水想定、各種災害に備えたハザードマップや避難計画の策定、火山噴火への備えや暴風雪対策などを加速的に進める。
A2513	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	⑤ 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保	大規模地震・津波のリスクの高い道東の太平洋沿岸などに重点を置きながら、道路をはじめ河川、海岸の整備、建築物の耐震化の促進など防災・減災のためのインフラの整備を着実に推進する。
A2514	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	⑤ 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保	首都圏等との同時被災リスクなどが少なく、広大な面積や豊富な資源を有するといった本道の強みを活かし、本社機能の移転やデータセンターの立地促進、食料生産基盤や送電網等の電力基盤の整備など、国全体のバックアップ機能の強化に向けた取組を推進する。
A2515	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	⑤ 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保	災害時に備えた情報通信ネットワークのバックアップ体制の確保、企業等の経済活動の基盤となるデータセンターなどの立地促進を図るため、北海道と北米、北海道と日本海側を結ぶ光海底ケーブルの敷設に向けた取組を産学官連携で推進する。
A2521	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	⑤ 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保	要介護高齢者や障がい者など災害時避難に支援が必要な方々に対し、迅速で円滑な支援が可能となるよう、対象者の名簿作成や避難誘導・支援に対する具体的な計画策定など、所要の対策を推進する。
A2522	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	⑤ 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保	北海道防災対策推進計画を基本に、地域防災に関する実践活動のリーダーの養成や自主防災組織の結成促進など、自助、共助、公助の適切な役割分担による地域防災力の強化に向けた取組を推進する。
A2523	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	⑤ 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保	北海道地域防災計画を基本に、関係機関との連携強化や民間との連携、より実践的な防災訓練の実施などにより総合的な防災体制の充実を図る。
A2524	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	⑤ 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保	防災に対する意識の醸成・啓発や情報の共有・発信、教訓の伝承、担い手の育成など、幅広い各層に対する防災教育の取組を推進する。
A2531	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	⑤ 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保	予防保全の考え方を導入した既存施設の長寿命化、社会情勢の変化に応じた機能の適正化等を進め、トータルコストの縮減・平準化に努めながら、道民の暮らしに必要なインフラの整備・維持を図る。
A2541	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	⑤ 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保	地域コミュニティの力を高め、行政と地域住民等の連携・協働により犯罪の起きにくい社会づくりを推進する。
A2542	2 住み続けたいと思える生活環境を整える	⑤ 防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保	防犯意識の普及啓発などによる自主防犯活動の取組や総合的な犯罪抑止対策、交通安全運動の推進、関係機関との連携による消費者被害の発生・拡大の防止などに取り組む。
A3111	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	農業経営の法人化の促進やコントラクターなど地域農支援システムの整備を進める。
A3112	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	農業経営安定と所得の確保、安全・安心な農畜産物の生産の維持強化と付加価値の向上、労働環境の改善などに一体的に取り組み、雇用の場の創出を進める。
A3113	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	ICTなどの先端技術を活かし、超省力化や高品質な農畜産物等の生産を可能とするスマート農業を推進する。

北海道創生総合戦略の施策コード表

戦略 施策コード	基本戦略 柱	基本戦略 施策区分	基本戦略 個別施策
A3121	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	地域間調整を図るための広域ネットワークの整備や研修機能の充実など、農外からの新規就農拡大に向けた体制づくりを進める。
A3122	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	女性農業者による農業・農村の魅力発信により、若年女性の農村への移住・定住や就業等を促進する。
A3131	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	農業と食品加工や観光・流通などの関係者が連携し、道産農畜産物を活用した商品開発など6次産業化を加速する。
A3132	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	北海道ブランドの一層の強化に向けた品種改良などの研究に取り組み、安全・安心で付加価値の高い農畜産物の生産を推進する。
A3133	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	本道の優位性を活かし、漢方薬メーカー等が求めている国産原料の安定調達に向け、地域ごとの生産モデル構築への支援などによる生産拡大を目指す。
A3134	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	現地のニーズに基づく輸出品目の掘り起しなどを進めるとともに、鮮度保持技術の活用や低コスト物流の構築などを進め、関係機関・団体と連携しながら、コメや青果物、牛肉などの重点品目を設定し、高品質な農畜産物の輸出拡大を進める。
A3141	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	農業生産基盤や集落生活環境の計画的な整備などを進め、農産物の安定生産や生産性の向上、農業・農村の持つ多面的機能の発揮を促進する。
A3142	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	未利用資源の発掘や人材育成等により、地域資源を活かした魅力ある農村づくりを進める。
A3151	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	森林所有者の森林づくりに対する意識の啓発や地域材の需要拡大に向けた森林認証制度の普及などに取り組む。
A3152	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	クリーンラーチ増産体制構築など優良な苗木の安定供給と伐採後の植林の確実な実施を図る。
A3153	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	森林施業の一層の低コスト化に向け、列に沿って伐採を行う列状間伐の推進や路網の整備、高性能林業機械の導入などに取り組む。
A3154	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	製造ラインの自動化や乾燥施設の導入など、低コストで品質の優れた道産木材の加工・流通体制の整備に取り組む。
A3155	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	新たな建築材料であるCLTの需要創出や実用化、住宅や民間施設での木材利用の普及PRなど建築物での道産木材の利用促進に取り組む。
A3156	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	木質バイオマスによる発電施設などへの原材料の安定供給体制の構築を図る。
A3161	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	森林づくりに必要な人材ネットワークを構築し、林業の魅力発信などにより若年者等の新規参入を進めるとともに、就業環境の改善や多様な研修の実施など森林づくりの担い手の育成・確保に取り組む。
A3162	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	低コスト作業システムの導入などによる林業事業者の生産性の向上や通年雇用化を進め、経営の安定化を図る。
A3171	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	漁業生産の低迷や海獣による漁業被害の増大、磯焼けの進行など、厳しい経営環境に置かれている日本海漁業の振興に向け、ホタテガイやナマコなどの増養殖を加えた新たな生産体制づくりを推進する。
A3181	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	道立漁業研修所を活用するほか、市町村や漁業関係団体と連携し、新規就業者の新たな受入体制づくりを進める。
A3191	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	加工施設のHACCP取得など輸出相手国の基準に対応した輸出の体制づくりを進めるほか、ブリやサバなどの付加価値向上や消費拡大の取組を加速する。
A3192	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	トドなどの海獣や有害生物による漁業被害の低減を図るため、駆除の実施や漁業者ハンターの育成を行うとともに、ザラボなどの発生に関する情報の提供や洋上処理の促進など、有害生物による被害防止対策を推進する。
A3101	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	① 地域を支える農林水産業の成長産業化	種苗生産・放流に係るコスト削減や放流効果の向上を図るほか、新たな魚種の増殖技術の開発など、地域のニーズを踏まえ、海域特性に応じた効率的・効果的な栽培漁業の取組を進める。
A3211	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	② 地域資源を活かした食関連産業の振興	食品製造業における社会ニーズ等に対応した製品開発や高付加価値化に必要な技術力、マーケティング力の向上を推進する。
A3212	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	② 地域資源を活かした食関連産業の振興	道内食品生産者と道外食品メーカーとのマッチング等を通じて販路拡大を支援する。
A3213	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	② 地域資源を活かした食関連産業の振興	成長著しいアジア等をターゲットに、国別・品目別・テーマ別の輸出戦略を策定し、輸出の拡大を促進する。
A3214	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	② 地域資源を活かした食関連産業の振興	ヘルシーDo(北海道食品機能性表示制度)を活用した食関連産業とバイオ産業の連携などによる道産農水産品の高付加価値化や機能性食品等の開発・販路拡大を推進する。
A3215	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	② 地域資源を活かした食関連産業の振興	試験研究機関による地域の資源を活かした食品加工の研究開発・技術支援を推進する。
A3216	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	② 地域資源を活かした食関連産業の振興	東アジアにおける食産業の研究開発・輸出拠点化を目指す北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区の取組を推進する。

北海道創生総合戦略の施策コード表

戦略 施策コード	基本戦略 柱	基本戦略 施策区分	基本戦略 個別施策
A3217	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	② 地域資源を活かした食関連産業の振興	食品製造施設等におけるHACCP導入を支援するなど、道産食品の安全性と衛生的付加価値を向上させる取組を推進する。
A3221	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	② 地域資源を活かした食関連産業の振興	産学官金のオール北海道の連携・協働体制による食クラスター活動を推進するとともに、地域のマーケティング人材の育成や地域産品のブランド化など、食関連産業の振興に向けた取組の全道展開を図る。
A3311	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	③ 観光産業の先進地・北海道の実現	自然、食、温泉といった北海道の持つ優位性や、歴史、生活・文化、産業などの地域特性を活かした観光地のブランディングを推進し、他地域にはない魅力を発掘・磨き上げ、多彩な観光商品づくりや競争力のある滞在交流型の観光地づくりを推進する。
A3312	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	③ 観光産業の先進地・北海道の実現	外国人観光客受入に向け各種研修の実施などによる人材育成を進める。
A3313	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	③ 観光産業の先進地・北海道の実現	関係機関と連携を図りながら、空港の機能強化や宿泊施設の充実、wi-fi環境の整備促進など、外国人観光客の受入体制の整備を促進し、国際的に質の高い観光地づくりを進める。
A3321	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	③ 観光産業の先進地・北海道の実現	首都圏をはじめ大都市圏など道外からの誘客はもとより、道民の道内旅行を促進するとともに、将来有望な市場であるアジアなど、海外への戦略的な誘客活動を積極的に推進し、国内外に本道の魅力を広く発信して、旅行市場の拡大を進める。
A3331	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	③ 観光産業の先進地・北海道の実現	観光の通年化や広域連携を進め、安定した雇用の場を拡大するとともに、観光消費がもたらす地域への経済波及効果の向上を図る。
A3411	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	④ 高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	本道の強みである食関連産業(農林水産業や食品加工業)間の連携を強化し、農水産業機械や食品加工機械の共同開発を促進する。
A3412	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	④ 高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	ものづくり・食・バイオ・ITなど産業間の連携、地域の産業支援機関との連携など、多様な連携による重層的な「北のものづくりネットワーク」の構築を促し、マッチングや技術支援などを通じた新製品開発等を推進する。
A3421	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	④ 高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	北海道産業振興条例に基づき、マーケティングや製品開発、人材育成の支援を行う。
A3422	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	④ 高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	北海道立総合研究機構と連携した先端技術の移転などを通じて、本道企業の道内外のサプライチェーンへの参入・取組拡大を促進する。
A3423	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	④ 高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	健康長寿分野や自動車関連分野等を対象に、道内ものづくり企業の参入を促進する。
A3511	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑤ 域内循環型ビジネスの育成・拡大	地域の多様なエネルギーの開発を推進し、域内での循環利用を図る「エネルギー自給・地域循環システム」を構築する。
A3512	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑤ 域内循環型ビジネスの育成・拡大	水素社会の形成に向けた構想を策定し、産学官の連携による水素活用実証プロジェクトや水素関連技術の開発・普及に向けた取組を推進する。
A3513	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑤ 域内循環型ビジネスの育成・拡大	本道の地域特性を踏まえて設定したモデル地域における市町村や道内企業のスマートコミュニティの構築に向けた取組を支援する。
A3514	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑤ 域内循環型ビジネスの育成・拡大	メタンハイドレートなど次世代エネルギー資源の実用化に向けた取組、石炭の地産地消や炭層メタンガスの活用などを促進する。
A3515	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑤ 域内循環型ビジネスの育成・拡大	庁内関係部や産学官の連携により、地域におけるバイオマス利活用の取組を促進、支援し、さらに全道のネットワーク化を図る。
A3521	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑤ 域内循環型ビジネスの育成・拡大	人口減少や高齢化の進行に伴い、地域が直面する様々な課題の解決に向け、多様な担い手によるソーシャルビジネスの拡大を図る。
A3522	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑤ 域内循環型ビジネスの育成・拡大	「エゾシカ管理計画」や「エゾシカ捕獲推進プラン」を策定し、生息数の低減に向けた取組を促進するとともに、エゾシカを地域資源として有効活用を図るための体制を整備する。
A3611	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑥ 中小・小規模企業の競争力の強化	商工会・商工会議所をはじめとした支援機関等との連携を図りながら、中小企業、とりわけ小規模企業が安定した経営を維持するための取組を強化する。
A3612	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑥ 中小・小規模企業の競争力の強化	道外のプロフェッショナル人材と道内中小企業等との橋渡しを行い、受入企業での「お試し就業」などにより、道内企業の競争力強化や人材定着を図る。
A3613	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑥ 中小・小規模企業の競争力の強化	地域の雇用を支え、新たな需要にきめ細かく対応できる中小・小規模企業の持続的な発展を図るため、IT活用による経営の高度化・効率化を促進する。
A3621	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑥ 中小・小規模企業の競争力の強化	地域経済の担い手としての活躍が期待される女性や若者の地域定着を図るため、起業に係る相談対応や基礎的知識の習得への支援などにより創業を促進する。
A3622	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑥ 中小・小規模企業の競争力の強化	女性の「視点」を生かした商品開発や販路拡大を進めるとともに、女性や若者の起業・第二創業時におけるクラウドファンディングの活用を促進する。
A3623	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑥ 中小・小規模企業の競争力の強化	市町村や商工団体、産業支援機関や金融機関と連携しながら、円滑な事業承継など企業の新陳代謝を促進する。
A3711	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑦ 北海道の強みを活かした企業等の誘致	バックアップ拠点構想を踏まえ、冷涼な気候、地域の豊富で良質な食資源、自然災害リスクの低さなどの本道の優位性を活かしながら、本社機能やコールセンターをはじめとするオフィスの移転、生産拠点、データセンターの誘致などに取り組む。
A3712	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑦ 北海道の強みを活かした企業等の誘致	大学や研究機関等と連携し、研究シーズの把握や情報発信等を通じて、今後成長が期待される健康・医療分野での企業誘致に取り組む。

北海道創生総合戦略の施策コード表

戦略 施策コード	基本戦略 柱	基本戦略 施策区分	基本戦略 個別施策
A3721	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑦ 北海道の強みを活かした企業等の誘致	ふるさと北海道応援フォーラムの首都圏等での開催など、道内各地域の特性を活かした誘致活動を積極的に展開し、工場やIT関連産業のサテライトオフィスなどの立地を進める。
A3722	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑦ 北海道の強みを活かした企業等の誘致	道内各地域への企業立地に向け、市町村と連携を図りながら、廃校舎などの地域資源の掘り起こし、食やエネルギーなどを活用した提案型の企業誘致活動を展開する。
A3723	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑦ 北海道の強みを活かした企業等の誘致	企業誘致を行う意向のある市町村等に対し、誘致のノウハウを共有するための研修会等を行うなど、積極的な支援に取り組む。
A3724	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑦ 北海道の強みを活かした企業等の誘致	市町村と連携しながら、本道の優位性を国に対してアピールし、政府関係機関の道内への移転促進に取り組む。
A3811	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造	自然や文化などの多様な魅力や地域産品のブランド力を強化するとともに、これらを効果的に発信し、輸出や誘客の拡大に結びつける「クールHOKKAIDO」の取組を加速する。
A3812	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造	アイヌの伝統工芸と現代的なデザインを融合した新たなブランド商品の開発など、アイヌ伝統文化を活用した取組を推進する。
A3813	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造	著名な漫画家を数多く輩出している本道の優位性を活かし、「まんが・アニメ王国ほっかいどう」を内外に大きく発信し、マンガ文化の振興やコンテンツ関連産業の育成を図る。
A3821	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造	シンガポールなどアジアの各地域に道の拠点を設置し、ASEAN諸国等における北海道への関心の高まりを確実に捉え、海外需要や投資の積極的な取り込みを図る。
A3822	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造	本道の寒冷地適応型食関連産業技術等をロシア極東地域に広め、現地の社会的課題の解決を通じたロシア極東地域へのビジネス展開を加速する。
A3823	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造	北極海航路の本格的な商業運行が開始されたときに道内港湾が重要な役割を果たせるよう、国や研究機関、船社等と情報の共有及び連携を図っていくとともに、北極海航路活用に向けて道としての「行動指針」を策定し、国内外における北海道のプレゼンスの向上に取り組む。
A3824	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造	東アジアにおいて、本道の情報発信機能を強化するほか、地域の中小企業等における海外展開機運の醸成や海外対応力の強化を推進し、道内で培われた技術やノウハウ等を活用した海外への市場参入を促進するなどして、輸出や現地進出、誘客を拡大する。
A3831	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造	本道にメリットのある海外からの投資を促進するため、本道の優位性や潜在力等を世界へ向け発信し、海外でのプロモーションなどを実施していくほか、投資に関するルールや道内地域との調整の仕組みを構築する。
A3841	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造	「北大リサーチ&ビジネスパーク」を中心に実施されているヘルスイノベーションに関する研究開発を支援するとともに、これらの研究成果と北海道の食関連産業等が強固に連携した新たな産業を創出する「北海道バイオリーディングプロジェクト」を展開する。
A3842	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造	今後の成長が期待される「健康長寿産業」の振興に向け、産学官が連携しながら、企業誘致や参入促進、機器開発等を推進する。
A3843	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造	再生医療技術の早期実用化・産業化に向け、関係機関と連携し、医歯大学等における円滑な治験実施のための支援などを行う。
A3844	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造	健康志向の高まりを背景とした新たなニーズに対応するため、運動・栄養指導に地域資源を活かしたサービスを付加するなど、ヘルスケアサービスの普及と高度化を図る。
A3851	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑧ 市場規模やニーズの変化に応じた産業の創造	航空宇宙分野の研究開発や実験が道内でより一層行われるよう、関係団体への支援や関連企業の誘致等に取り組む。
A3911	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	管理職等への登用など企業の取組をはじめ、地域で活躍する女性の「見える化」を図るとともに、女性の活躍を応援するネットワークを構築する。
A3912	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	女性の視点を道の施策に反映させるため、さまざまな世代の女性が参画する「ほっかいどう『F×F』会議」を設置する。
A3913	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	製造業における女性の参画促進を図る「ものづくり応援なでしこプロジェクト」の地域展開を進め、女性のものづくり産業への参画を促す。
A3921	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	女性の多様な選択の中で生じる子育てや介護、起業、就業といった幅広い課題に対応する一元的な相談対応の仕組みづくりや様々な分野で支援・協働する人材のネットワーク化などを進める。
A3922	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	マザーズ・キャリアカフェを設置し、女性専門カウンセラーの「マザーズ・コンシェルジュ」を配置して、子育てをしながら働きたい女性等の就業・子育て支援にワンストップで取り組む。
A3923	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	結婚・育児等により退職した後、再び職場復帰を希望する女性に対し、研修や職場実習等の機会を提供することなどにより、復職を支援する。
A3931	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	高齢者や障がいのある方々の働きやすい雇用・就業の機会確保や、多様なスキル、経験の活用などを進める。
A3932	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	アクティブシニア等が地域で活躍する社会を構築するため、研修会等の開催による地域住民等の気運の醸成を図る。
A3933	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	福祉と地場産業との連携を図り、障がいのある方々が多様な職種を選択できる可能性を広げる。
A3941	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	若者の雇用の場の確保・創出や職場定着を図るため、求職側と求人側の円滑なマッチングを促進する就業サポートセンターを各振興局に設置し、ミスマッチの解消や成長・人手不足分野への就労誘導の促進や正規雇用の拡大など、若者の就職支援を強化する。

北海道創生総合戦略の施策コード表

戦略 施策コード	基本戦略 柱	基本戦略 施策区分	基本戦略 個別施策
A3942	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	ニートやフリーターをはじめとする若年無業者等の自立を支援していく体制づくりを進めるとともに、こうした若者を受け入れる企業の理解促進などに取り組む。
A3943	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	合同企業説明会やジョブカフェにおけるカウンセリングなどにより、就業に対する若者の理解を促進するとともに、若者に魅力ある職場環境づくりを促進する。
A3944	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	研修や職場実習などを通じて若年未就職者の就業を積極的に支援する。
A3951	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	子どもたちが、社会人・職業人として自立していくことができるよう、職場体験や就業体験(インターンシップ)などの体験活動を行う。
A3952	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	家庭・地域・企業等の協力を得て、子どもたち一人ひとりが社会的・職業的に自立するための能力や態度を育てるキャリア教育の充実を図る。
A3961	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	農林水産業や食品加工業、観光業など、地域の強みや資源を活かし、地域を支える産業の振興により雇用の場づくりを進める。
A3962	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	企業等と連携し、産業人材を育成するほか、若者の地域定着を図るため、創業の促進などに取り組む。
A3963	3 食や環境をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる	⑨ 多様な人材の活躍推進、担い手対策	道内大学等との連携・協力の下、新規学卒者の道内就職割合の増加に向けた取組を推進する。
A4111	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	① 交流人口の拡大	観光客の誘客はもとより、都市と農村の交流促進や教育旅行、スポーツ大会・合宿、国際会議等の誘致など、特色ある文化等の地域資源を活かした幅広い視点で誘客促進を図る。
A4112	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	① 交流人口の拡大	国や市町村など関係機関との連携を一層強化し、ターゲットを明確にしたMICEの誘致活動を推進する。
A4113	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	① 交流人口の拡大	札幌市など関係自治体との連携のもと、コンパクト五輪を意識した「冬季オリンピック・パラリンピック大会」の誘致を推進する。
A4114	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	① 交流人口の拡大	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴う波及効果を、本道の経済活性化や地域振興につなげるため、合宿誘致を促進するとともに、外国人観光客の受入体制の整備などを推進する。
A4115	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	① 交流人口の拡大	北海道におけるスポーツの振興を図るため、スポーツに関するシティセールスやマーケティング活動を一元的に行う「スポーツコミッション」の設立に向け、官民連携による取組を推進する。
A4121	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	① 交流人口の拡大	北海道新幹線新函館北斗・札幌間の早期完成に向けた取組を推進する。
A4122	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	① 交流人口の拡大	新幹線駅から道内各所の観光地や主要都市への円滑な移動が可能となるよう、利便性の高い交通ネットワークの整備を推進する。
A4123	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	① 交流人口の拡大	新幹線開業を本道経済の活性化に結びつけるため、首都圏PRイベントをはじめ、北関東や東北地域でのキャンペーンの実施、東北地域との交流などにより誘客促進を図るとともに、新たなビジネスの創出を促進する。
A4124	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	① 交流人口の拡大	新千歳空港や丘珠空港など、道内各空港の施設・機能の拡充や、CIQ体制の整備といった道内における国際・国内航空ネットワークの充実に向けた空港機能の強化のほか、港湾機能の充実、高規格幹線道路等の整備等を推進する。
A4125	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	① 交流人口の拡大	航空会社等への国際航空路線誘致プロモーションの展開など、道内への新規航空路線の開設に向けた誘致活動を展開するほか、インバウンド・アウトバウンド双方の需要を喚起する。
A4211	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	② 独自の歴史・文化の発信	2020年東京オリンピック・パラリンピックにおけるアイヌ文化の発信などに向けた取組やイランカラプテキャンペーンを推進する。
A4212	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	② 独自の歴史・文化の発信	縄文遺跡群の早期の世界遺産登録に向けた取組を促進するとともに、北の縄文道民会議と連携した啓発事業を実施するなど、官民一体となった道民運動を展開する。
A4213	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	② 独自の歴史・文化の発信	「北海道」と命名されてから150年目を迎える2018年を節目に、芸術文化など先人から受け継いだ財産を保全・活用し、新しい時代の幕開けを訴える取組を展開する。
A4311	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	③ 居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進	民間団体や市町村との連携を一層強化し、移住・定住の取組を推進する。
A4312	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	③ 居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進	移住・定住の促進や住宅ストックの好循環を図るため、官民連携による推進組織を設置し、「空き家情報バンク」の開設を進める。
A4321	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	③ 居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進	近年の田園回帰などの志向の高まりも踏まえ、地域に住むこと、地域に戻り暮らすことの良さなどを発信する。
A4322	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	③ 居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進	過ごしやすい気候を活かしたシーズンステイや、現在の住居や仕事はそのままに、北海道に第二の居住地をつくる二地域居住など、多様な北海道暮らしのスタイルの普及拡大を図る。
A4331	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	③ 居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進	「しごと」「住まい」「暮らし」の情報を一元的に発信し、総合的な相談窓口となる「ふるさと移住定住推進センター」の設置などにより、若年層をはじめとする現役世代の移住・定住の促進を図る。
A4332	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	③ 居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進	市町村による「生涯活躍のまち構想(日本版CCRC)」の取組と連携し、首都圏等からの元気な高齢者の移住・定住を促進する。

北海道創生総合戦略の施策コード表

戦略 施策コード	基本戦略 柱	基本戦略 施策区分	基本戦略 個別施策
A4333	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	③ 居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進	ふるさと北海道応援フォーラムの首都圏等での開催など、道内各地域の特性を活かした誘致活動を積極的に展開し、工場やオフィスの立地を進め、地域からの若者の流出抑制を図る。
A4334	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	③ 居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進	インターネットを活用した求人情報などの提供や首都圏における合同企業説明会の開催、都市部の大学等の卒業生が地方に就業しやすい環境づくりを進めるなど、U・Iターン人材の誘致に取り組む。
A4335	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	③ 居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進	「地域おこし協力隊制度」の積極的な活用と協力隊員の定住化の促進など、地域づくりを担う人材の確保・育成を図る。
A4336	4 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	③ 居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進	担い手不足が見込まれる農林水産業や医療、福祉分野などの就業体験と生活体験を組み合わせた体験移住を進める。
A5111	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	① 多様な強みを持つ地域づくり	地域の特性に即した地域課題の解決や個性的な魅力あふれる取組、資源などを活かした地域おこしなどを振興局が中心となって積極的に支援する。
A5112	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	① 多様な強みを持つ地域づくり	ふるさと納税として道に寄せられた寄附金やクラウドファンディングにより調達した資金を活用し、地域の課題解決や地域活性化に取り組む。
A5113	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	① 多様な強みを持つ地域づくり	生まれ育った地域や過去に勤務経験のある地域など関わり深い振興局への人事配置、地域づくり総合交付金や職員派遣などにおける振興局長の裁量の拡大など地域づくりの拠点となる振興局の機能強化を進める。
A5121	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	① 多様な強みを持つ地域づくり	振興局を中心に、部局横断のプロジェクトチームも有効に活用して、市町村における総合戦略の策定・推進を支援する。
A5122	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	① 多様な強みを持つ地域づくり	「道職員派遣制度」や「初期投資に対する財政支援制度」などによる支援を行うとともに、市町村のニーズに応じたきめ細やかな情報提供を行うなど、市町村へのサポートの充実を図り、道から市町村への権限移譲を着実に進める。
A5123	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	① 多様な強みを持つ地域づくり	市町村のさまざまな課題にフレキシブルに対応する道職員の「短期派遣制度」を創設するなど、道から市町村への職員派遣を拡充する。
A5124	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	① 多様な強みを持つ地域づくり	道と市町村のより一層の情報共有を図り、地方創生の取組を効果的に推進するため、ITを活用したネットワークを構築する。
A5125	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	① 多様な強みを持つ地域づくり	専門的な知識や技術を有する道や市町村職員の退職者などの情報を登録する「行政プロボノ制度」を創設し、市町村をはじめNPO法人や小規模企業などに対して人材支援を行う。
A5126	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	① 多様な強みを持つ地域づくり	道内各地域の課題解決や地域活性化に向けた取組について、振興局が地域づくり総合交付金等を効果的に活用しながら支援を行う。
A5211	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	② 自治体の広域的な連携	定住自立圏構想など多様な広域連携の手法を効果的に活用した地域づくりを進める。
A5212	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	② 自治体の広域的な連携	国の定住自立圏の活用が困難な地域などを対象として、道内各地域で医療や福祉、産業振興などの行政サービスが持続的に提供されるよう、道独自の市町村の広域連携を進める。
A5213	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	② 自治体の広域的な連携	都市と農林漁村等の各地域が、ともに発展・成長しながら持続可能な地域社会を形成していくため、道内市町村と東京23区など道外市区町村との連携による人やモノの交流促進に向けた取組を支援する。
A5221	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	② 自治体の広域的な連携	市町村や集落間の機能分担による広域連携を促進するため、地域間を結ぶ交通ネットワークの形成を進める。
A5311	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	③ 札幌圏の人口集中への対応	道が設置する「結婚サポートセンター」や「結婚支援ネットワーク」の札幌市による効果的な活用など、若い世代の結婚の希望をかかなえる仕組みづくりを行う。
A5312	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	③ 札幌圏の人口集中への対応	「北海道あんしん賃貸支援事業」の周知など子育て世帯に適した住環境の整備、企業のワークライフ・バランス推進に向けた取組、社会全体で子育てを応援する取組の推進などを通じ、子育て環境の充実強化を進める。
A5321	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	③ 札幌圏の人口集中への対応	新千歳空港への直行便誘致に向けて、道が行うターゲットを明確にした誘致活動と札幌市が行うチャーター便造成支援の連携を図るなど、北海道・札幌のブランド力を活かした戦略的な交流人口の拡大を図る。
A5322	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	③ 札幌圏の人口集中への対応	企業人や学識経験者・道・札幌市の参画のもと効果的な連携アイデアを生み出す場として設置された「道内連携ラウンドテーブル」などを活用し、札幌市の都市機能と道内各地域が有する資源を結びつける取組を企画し、推進する。
A5331	5 多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる	③ 札幌圏の人口集中への対応	官民一体となった健康・医療・バイオ系の機関・企業への誘致活動の強化など、札幌圏の大学や研究開発機能の集積を活かした企業等の誘致により、理系人材などの雇用の受け皿を創出し、人材の流出抑制を図る。